

ブローイング断熱対応

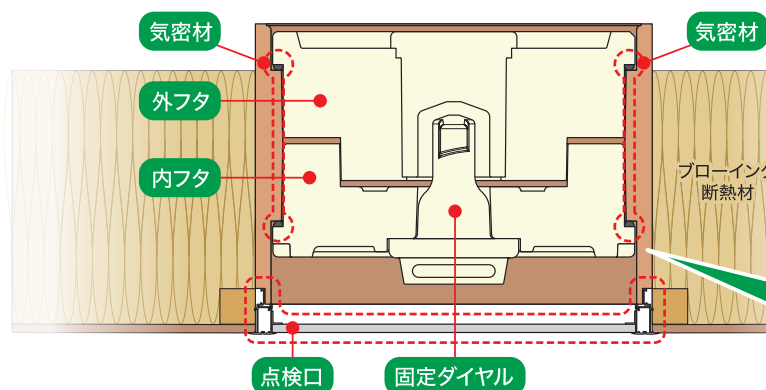
高気密・高断熱型天井点検口



POINT 01

省施工とハイレベルな気密性・断熱性を実現

ブローイングストップ機能付きの断熱枠なので、現場で堰板を組む必要がありません。



ブローイングストップ断熱枠

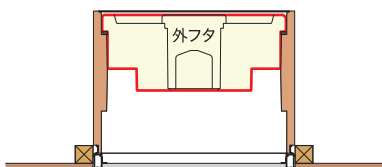
ブローイングストップ断熱枠の充分な高さで、堰板の役割を果たします。

POINT 02

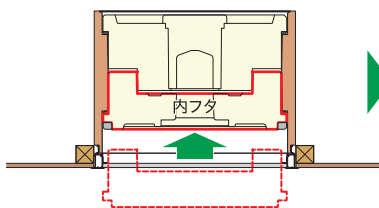
独自の機構で高い気密性を実現

高い気密性を実現するため「サンドイッチ方式」を採用。ブローイングストップ断熱フタと中フタを挟み込み、外フタと中フタの気密材を固定ダイヤルで締め込み、密閉させます。

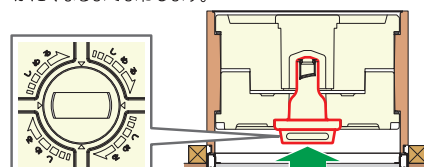
① 外フタをブローイングストップ断熱枠へ乗せます。



② 次に、内フタを押し上げます。



③ 固定ダイヤルを差し込み、「しめる」方向にかたく締め込みます。

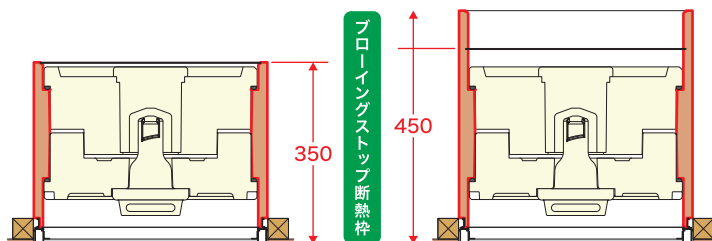


POINT 03

2種類の高さが選べる

H350mm(AH3)とH450mm(AH4)の2種類の高さをラインアップ。ブローイング断熱を敷きこむ厚みなど、必要な寸法に合わせて選べます。

また、開口は450mm×450mmサイズに加えて2×4工法で使いやすい400mm×600mmサイズ(H350(AH3)のみ)もご用意しています。



熱貫流率が0.17W/(m²・K)以下なので、**1・2地域の断熱性能等級4・5にも対応**。寒冷地でも安心してお使いいただけます。

仕様基準による天井断熱の熱貫流率の基準[W/(m²・K)]

省エネルギー基準	工法	断熱材の施工法	地域区分								住宅性能表示制度の断熱等性能等級
			1	2	3	4	5	6	7	8	
平成28年 誘導基準【ZEH基準】 2030年適合義務化予定	木造軸組構法 枠組壁工法	—	0.17	0.17	0.22	0.22	0.22	0.22	0.22	0.99	等級5
平成28年 省エネ基準 2025年4月適合義務	木造軸組構法 枠組壁工法	—	0.17	0.17	0.24	0.24	0.24	0.24	0.24	0.99	等級4

※断熱材の熱抵抗値、外皮の熱貫流率の基準に関する上表は、住宅の省エネルギー基準と評価方法2024 戸建て住宅版【一般社団法人 住宅・建築SDGs推進センター】の3.1 断熱材の熱抵抗の基準/3.3 外皮の熱貫流率の基準より引用して作成。

1地域でも
断熱性能
等級5に対応

■ 高気密・高断熱型 天井点検口

	455×455		400×600
品 番	SPC-S4545AH3	SPC-S4545AH4	SPC-S4060AH3
	在来工法向け		2×4工法向け
色・柄	点検口：ホワイト 断熱フタ：アイボリー		
熱貫流率	0.17W/(㎡・K)以下		
材 質	点検口：アルミ 断熱フタ：EPS		
梱 包	1セット/ケース		
正 価	30,350 円 / セット	31,800 円 / セット	33,100 円 / セット
セット明細	気密型天井点検口 1台、断熱フタ 1セット、ブローイングストップ断熱枠 1コ		

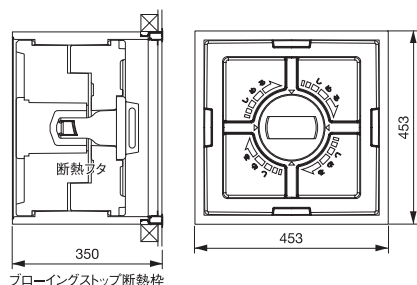
※天井下建材およびクロスなどの仕上材は付属しておりません。

※対応できる天井材の厚みは9～12mmです。

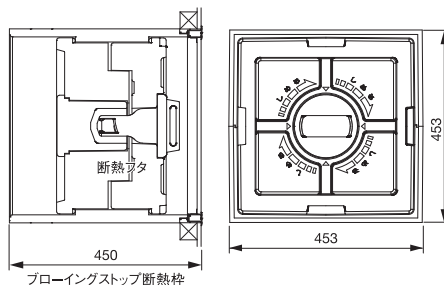


[寸法図]

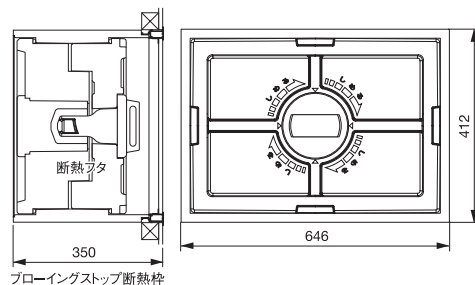
●SPC-S4545AH3



●SPC-S4545AH4



●SPC-S4060AH3



	SPC-S4545AH3	SPC-S4545AH4	SPC-S4060AH3
天井開口寸法	457×457mm	457×457mm	417×652mm
天井材切断寸法	414×414mm	414×414mm	374×609mm

関連製品

気密型天井点検口

	455×455	400×600	600×600
品 番	SPC-4545A	SPC-4060A	SPC-6060A
	在来工法向け	2×4工法向け	在来工法・2×4工法兼用
色・柄	ホワイト		
材 質	アルミ		
梱 包	1台/ケース		
正 価	11,150 円 / 台	12,100 円 / 台	13,800 円 / 台
付属品	取付ビス1袋(20mm×8本)		

※天井下建材およびクロスなどの仕上材は付属しておりません。 ※対応できる天井材の厚みは9～12mmです。

